

「ルソー、フジタ、写真家アジェのパリ」展の特設サイトが  
公益社団法人日本アドバイザーズ協会「第4回 Web グランプリ」で  
「スチューデント賞グランプリ」を受賞！

ポーラ美術館(箱根仙石原)で開催中の企画展「ルソー、フジタ、写真家アジェのパリー境界線への視線」の特設サイトが、公益社団法人日本アドバイザーズ協会 Web 広告研究会が主催する「第4回 Web グランプリ」※1において、「スチューデント賞グランプリ」※2を受賞しました。「Web グランプリ」は、Web サイトの健全な発展をめざすとともに、【Web 関係者の、Web 関係者による、Web 関係者のための賞】として優れた功績を残した企業および人物を顕彰し、その労と成果を讃えることを趣旨としています。今回は、117 エントリー/55 社(グランプリ全体) 8 エントリー/8 社(スチューデント賞)のなかから、グランプリに選ばれました。今回の受賞をうけて、より多くの方に美術を楽しんでいただくとともに、豊かな鑑賞体験につながるような情報発信に努めてまいります。

## 企業グランプリ部門 スチューデント賞グランプリ

ポーラ美術館企画展 特設サイト  
「ルソー、フジタ、写真家アジェのパリー境界線への視線」  
[http://www.polamuseum.or.jp/sp/paris\\_2016](http://www.polamuseum.or.jp/sp/paris_2016)



### ※1 Web グランプリとは

Web クリエーション・アワード(Web 広告研究会主催・過去 10 回開催)と企業ウェブ・グランプリ(企業ウェブ・グランプリ主催・過去 6 回開催)が統合され、2013 年に第 1 回が開催され今年で 4 回目を迎えます。

### ※2 企業グランプリ部門「スチューデント賞」受賞サイトとは

領域、分野を問わず企業が制作・運用しているサイトを、生まれた時からインターネットやパソコンのある生活環境の中で育ってきた世代(中学生)が使いやすいかどうか、というポイントで評価し、選出されます。

### 「スチューデント賞」審査委員のコメント

「美術館の HP らしく、配置が独特で絵画を閲覧しているような美術館にいるような素敵なデザインでした。」

「サイトを訪れる人の知りたいことが全て書かれていてとてもわかりやすいです。今回は中学生にもわかりやすくとのことですが、すべての訪問者に対応できていると思います。複数の言語に対応してるのも好印象です。」

「この企画展に興味を持ち、実際に行くまでに必要な情報をすべて得ることのできるサイトだと感じました。」

「見やすいレイアウトでそれでいて且つ、情報量も多いのですごく良いサイトだと思いました。このサイトを見れば分からないことはないというぐらい詳しくかったです。」

※審査委員は、慶応義塾湘南藤沢中等部・高等部、芝浦工業大学柏中学高等学校コンピューター部 442 人です。

## 企画展「ルソー、フジタ、写真家アジェのパリー境界線への視線」

2016年9月10日(土)～2017年3月3日(金) 会期中無休

20世紀初頭に劇的な変貌を遂げたパリの風景を鋭くとらえたアンリ・ルソー、レオナルド・フジタ(藤田嗣治)、「近代写真の父」とも呼ばれるウジェーヌ・アジェ。本展では3人の作品に加え、ユトリロや佐伯祐三などの作品をあわせて紹介し、都市の境界線に映し出される“時代の変貌”へ向けられた視線をたどります。



アンリ・ルソー 《シャラントン=ル=ポン》  
1905-1910年頃 ポーラ美術館蔵

## ポーラ美術館について

2002年9月に神奈川県箱根町に開館。ポーラ創業家2代目の鈴木常司が40数年間にわたり収集した西洋絵画、日本の洋画、日本画、ガラス工芸、化粧道具など総数約1万点を収蔵。

- ・館長：木島俊介
- ・所在地：神奈川県足柄下郡箱根町仙石原小塚山1285
- ・URL：<http://www.polamuseum.or.jp>



### ■本リリースに関するお問い合わせ：

- ・ポーラ美術館 広報担当：中西  
TEL.0460-84-2111 / FAX.0460-84-3108
- ・ポーラ美術館 広報事務局 担当：森下、三ツ木  
TEL. 03-6805-0436 / FAX. 03-6805-0437 Mail: [polapr@epochseed.jp](mailto:polapr@epochseed.jp)